



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社イチケン  
 コード番号 1847 URL <http://www.ichiken.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 博之  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 湯浅 史朗 TEL 03-5931-5642  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	69,549	14.4	4,217	31.1	4,172	30.1	2,842	28.9
2020年3月期第3四半期	60,771	△9.9	3,216	△3.9	3,207	△3.8	2,204	△5.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	391.83	390.11
2020年3月期第3四半期	304.06	302.57

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	57,929	24,175	41.7
2020年3月期	52,717	21,880	41.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 24,148百万円 2020年3月期 21,852百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 80円00銭 記念配当 10円00銭

2021年3月期期末配当金 (予想) の内訳 普通配当 90円00銭

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	1.7	4,340	△0.9	4,240	△0.0	2,930	0.5	403.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	7,278,400株	2020年3月期	7,278,400株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	24,215株	2020年3月期	23,935株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	7,254,366株	2020年3月期3Q	7,251,343株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
3. 受注高・売上高・次期繰越高の状況 .....	8
(1) 受注高 .....	8
(2) 売上高 .....	8
(3) 次期繰越高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益が大幅に減少するとともに、個人消費も大きく落ち込みました。段階的な経済活動の再開により、一部に改善の兆しも見られましたが、再び感染拡大に転じ、近時においては緊急事態宣言が再発出されるなど、先行き不透明な状況が続いております。また世界経済におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速かつ大幅に悪化しており、感染拡大の収束時期の見通しは立っておらず、極めて厳しい状況が続くと見込まれます。

建設業界におきましても、新型コロナウイルス感染拡大の影響による経済活動の抑制から、受注競争の激化に加え、労務費の高騰や建設資材の価格上昇も懸念され、依然として予断を許さない経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社は、新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止対策の取り組みを継続し、事業活動を行ってまいりました。従前から培ってきたコア事業である「商業施設」建築のノウハウや企画・提案力を生かし、店舗等の新築・内改装工事の建設需要に対して積極的な受注活動を行い、また、マンション、物流施設、医療・福祉施設等、幅広い民間事業者の建設需要にも取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、売上高は695億4千9百万円（前年同期比14.4%増）となりました。

損益につきましては、完成工事高の増加や利益率の改善などにより完成工事総利益が増加したことから、営業利益は42億1千7百万円（前年同期比31.1%増）、経常利益は41億7千2百万円（前年同期比30.1%増）、四半期純利益は28億4千2百万円（前年同期比28.9%増）となりました。

セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

#### (建設事業)

受注高は584億5千9百万円（前年同期比15.1%減）となりました。完成工事高は690億8百万円（前年同期比14.5%増）、次期への繰越工事高は659億4千3百万円（前年同期比14.8%減）となりました。そして、セグメント利益は56億6千9百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業売上高は5億4千1百万円（前年同期比8.0%増）、セグメント損失は9千7百万円（前年同期は1億1千2百万円のセグメント利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間における財政状態は、資産合計が前事業年度に比べ52億1千2百万円増加し、579億2千9百万円となりました。

主な要因は、流動資産では現金預金が2億8千1百万円、その他が1億6千1百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金が13億8千万円、電子記録債権が32億5千8百万円、未成工事支出金が11億4百万円増加したため、52億7千9百万円増加の484億2千4百万円となりました。

負債合計は前事業年度に比べ29億1千6百万円増加し、337億5千4百万円となりました。

主な要因は、流動負債では支払手形・工事未払金が52億1千1百万円、未払法人税等が1億1千7百万円、完成工事補償引当金が1億2千3百万円、賞与引当金が3億1千8百万円減少した一方、電子記録債務が33億2千1百万円、短期借入金が29億3百万円、未成工事受入金が10億6百万円、その他が6億1千万円増加したため、19億8千1百万円増加の271億8千8百万円となりました。

固定負債では長期借入金が8億3千7百万円増加したことなどにより、9億3千4百万円増加の65億6千5百万円となりました。

純資産合計は前事業年度に比べ22億9千5百万円増加し、241億7千5百万円となりました。

主な要因は、株主資本では期末配当を行ったことにより、6億5千2百万円減少しましたが、当第3四半期累計期間で四半期純利益を28億4千2百万円獲得したため、利益剰余金が21億8千9百万円増加しました。また、株式含み益の増加により評価・換算差額等が1億6百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は41.7%（前事業年度41.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月19日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化、深刻化した場合、当社業績に影響を与える可能性があります。現時点で今後の動向を見通すことは困難であるため、業績予想においてはこれによる影響を織り込んでおりません。今後の動向を慎重に見極め、業績予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,153	11,871
受取手形・完成工事未収入金	26,320	27,701
電子記録債権	265	3,524
販売用不動産	2,385	2,365
未成工事支出金	1,517	2,621
その他	506	344
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	43,144	48,424
固定資産		
有形固定資産	6,695	6,615
無形固定資産	156	120
投資その他の資産		
その他	2,854	2,905
貸倒引当金	△133	△135
投資その他の資産合計	2,721	2,770
固定資産合計	9,573	9,505
資産合計	52,717	57,929

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	19,056	13,844
電子記録債務	—	3,321
短期借入金	2,311	5,214
未払法人税等	760	643
未成工事受入金	1,569	2,575
完成工事補償引当金	343	220
工事損失引当金	119	31
賞与引当金	421	102
その他	625	1,235
流動負債合計	25,206	27,188
固定負債		
長期借入金	3,867	4,704
退職給付引当金	1,391	1,466
その他	372	394
固定負債合計	5,631	6,565
負債合計	30,837	33,754
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,327	4,327
資本剰余金	212	212
利益剰余金	17,097	19,287
自己株式	△25	△25
株主資本合計	21,611	23,800
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	241	347
評価・換算差額等合計	241	347
新株予約権	27	27
純資産合計	21,880	24,175
負債純資産合計	52,717	57,929

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	60,771	69,549
売上原価	55,512	63,065
売上総利益	5,258	6,484
販売費及び一般管理費	2,041	2,267
営業利益	3,216	4,217
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	23	24
還付加算金	13	0
貸倒引当金戻入額	2	—
その他	8	8
営業外収益合計	47	34
営業外費用		
支払利息	40	64
支払手数料	7	7
その他	8	6
営業外費用合計	57	78
経常利益	3,207	4,172
税引前四半期純利益	3,207	4,172
法人税、住民税及び事業税	885	1,252
法人税等調整額	117	77
法人税等合計	1,002	1,329
四半期純利益	2,204	2,842



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 受注高・売上高・次期繰越高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

項 目			前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建	官公庁 民間	180	0.3%	11	0.0%	180	0.2%	
		68,642	99.7	58,441	100.0	93,318	99.8	
設	計	68,823	100.0	58,453	100.0	93,499	100.0	
土	官公庁 民間	—	—	6	0.0	—	—	
		5	0.0	—	—	5	0.0	
事	木	計	5	0.0	6	0.0	5	0.0
業	官公庁 民間	180	0.3	18	0.0	180	0.2	
		68,647	99.7	58,441	100.0	93,323	99.8	
業	計	68,828	100.0	58,459	100.0	93,504	100.0	

(2) 売上高

(単位：百万円)

項 目			前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建	官公庁 民間	1,333	2.2%	1,349	1.9%	1,546	1.8%	
		58,752	96.7	67,652	97.3	84,125	97.2	
設	計	60,086	98.9	69,001	99.2	85,672	99.0	
土	官公庁 民間	—	—	6	0.0	—	—	
		183	0.3	—	—	189	0.2	
事	木	計	183	0.3	6	0.0	189	0.2
業	官公庁 民間	1,333	2.2	1,356	1.9	1,546	1.8	
		58,936	97.0	67,652	97.3	84,314	97.4	
業	計	60,269	99.2	69,008	99.2	85,861	99.2	
不動産事業			501	0.8	541	0.8	652	0.8
合 計			60,771	100.0	69,549	100.0	86,513	100.0

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

項 目			前第3四半期会計期間 (2019年12月31日)		当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)		(参考) 前事業年度 (2020年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建	官公庁 民間	3,641	4.7%	2,090	3.2%	3,428	4.5%	
		73,759	95.3	63,852	96.8	73,063	95.5	
設	計	77,401	100.0	65,943	100.0	76,491	100.0	
土	官公庁 民間	—	—	—	—	—	—	
		5	0.0	—	—	—	—	
事	木	計	5	0.0	—	—	—	—
業	官公庁 民間	3,641	4.7	2,090	3.2	3,428	4.5	
		73,765	95.3	63,852	96.8	73,063	95.5	
業	計	77,407	100.0	65,943	100.0	76,491	100.0	